

(第2期) 茨城県行方・鉾田・小美玉地域における基本計画の概要

計画のポイント

本地域では、製造業や食料関連産業が盛んであることから、これらの資源を整備が進んだ広域交通ネットワークと結びつけること等により、地域経済牽引事業者を支援することで、質の高い雇用・付加価値の創出を図り、地域経済の好循環を生み出すことを目指す。

促進区域

茨城県行方・鉾田・小美玉地域（行方市、鉾田市、小美玉市）

経済的効果の目標

促進区域で1,096百万円（第1期（825百万円）と合わせて1,921百万円）の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～②のいずれか）】

- ①地域に根ざしたメロン、エシャレット等の特産物を活用した食料関連産業分野
- ②常磐自動車道、東関東自動車道水戸線、茨城空港等の広域交通インフラを活用した成長ものづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- 付加価値増加分：5,917万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：5.5%増加
- 雇用者数：22.9%又は8人増加
- 売上：5.5%増加
- 雇用者給与等支給額：18.3%又は22.8百万円増加

制度・事業環境の整備

- ・固定資産税等の減免措置の創設、デジタル田園都市国家構想交付金の活用
- ・県及び市によるオープンデータ化の推進
- ・スタートアップや人材育成・確保、賃上げ促進、GX・DXの促進、事業承継等への支援

地域経済牽引支援機関

茨城県産業技術イノベーションセンター、（公財）いばらき中小企業グローバル推進機構、（株）つくば研究支援センター、（株）ひたちなかテクノセンター

計画期間

計画同意の日から令和10年度末まで

《促進区域図》

